



キンキのあっさり醤油煮 ◎ロック



キンキの脂を
すっと流してくれます

熟成からすみと干し子
◎ストレート、お湯割り



からすみはストレート、
炙ったくちこはお湯割りか
ストレートで。これはおもしろい!

仙台牛のシャトーブリアン ◎お湯割り、ロック



味の強い牛肉をしっかり受け止められる上品さ

「沁—みずごころ—」の
ここがイイ!

- ◎ 現代の料理によく合う
スッキリとした味わい
- ◎ 上品でいて、
しっかりとした**熟成感**
- ◎ ロック、ストレート、
お湯割り、どんな飲み方でも
しっかり個性が出る



本格 麦焼酎
沁 —みずごころ—
720ml 2500円

今回の牧元さんが選んだ食の舞台は2016年に
麻布台から移転した「銀座 杉もと」。伝統にオ
リジナリティを加味した日本料理を出す名店だ。

中での含み方を変え、さまざまな方法で「沁」と料理との相性を見出す。この日、牧元さんの探求に付き合つてくれたのは、「銀座杉もと」の杉本修一さん。キンキのあつさり煮から、白味噌で熟成させたからすみ、仙台牛まで、多様な「沁」の魅力を発見できる料理を用意した。

牧元さんは、からすみを前歯で慎重に噛み、そこへまず、「沁」のお湯割を流し込む。牧元流口内調理だ。

これは、日本酒燗酒を意識してのお湯割という選択だったが、次にストレートで味わつてみると、後者の方が断然、からすみの凝縮した塩気を引き立てるに気づく。

仙台牛は、お湯割とともに口に含むと肉の脂がまろやかに感じられ、「肉と一緒にこたつに入つていいるよう」と牧元さんは頬をゆるませる。

「店が焼酎テイスティングを提案するのも面白いと思う。あらゆる飲み方を楽しめるのが『沁』の魅力。懐が深いから、飲み手は必ず、自分に合った飲み方を見つけられます」



GINZA SUGIMOTO
銀座 杉もと

6-7-19-5F, Ginza, Chuo-ku, Tokyo
東京都中央区銀座6-7-19
ミクニ銀座ビル5階
☎03-3586-1455
● 18:00～23:30 (22:30LO)
● 日休
● 22席
www.ginza-sugimoto.jp



タベアルキスト
マッキー牧元さんが選んだ
食事にあう焼酎

本格 麦焼酎

MIZU
GOKORO

江

MACKY MAKIMOTO
東京出身。株式会社味の手帖取締役編集顧問。高級料理から、居酒屋、スイーツ、B級グルメまでを食べ歩き愛する「タペアルキスト」としてあらゆるメディアで活躍。近著に『東京とんかつ會議』(山本益博、河田剛共著)。

酒飲みごころをくすぐる懐の広さ
丁寧な焼酎造りが奥深い味を生んでいる

富士山麓の天然水は、ウイスキーや焼酎の水割りが好きな人の間では、酒をおいしくする割り水として知られている。山麓に降った雨や雪解け水が、100年以上もの歳月をかけて玄武岩層の間をろ過される。この天然水にはバナジウムや水素、ケイ素、ミネラル成分を豊富に含まれる一方で、口当たりは驚くほどまろやかな軟水を保っている。

2017年5月に発売された「沁（みずごころ）」は、その富士山の軟水を惜しげもなく使った新しい本格麦焼酎だ。主原料は筑豊平野の二条大麦。70年以上つづく伝統のある福岡の酒蔵で、その蒸留技術をフルに活用して生む「すつきり」とした味わいが、料理人やグルメの間で、早くも注目されている。

食のジャーナリストで、食と酒を楽しむ達人、マッキー牧元さんも「沁」の魅力を知るひとり。

「沁」は、すつきりとした味わいだけではありません。ロックや水割りはもちろん、常温やお湯わりで飲んでも雑味が現れないところがいい。そして何よりきちんとした熟成感が特徴だと思います」

すっと喉を通るだけではなく、成が的確になされているからこそその奥行き。だからこそ、一流の料理も受け止められる。

さらに牧元さんは、ひとつ飲み方だけではなく、温度を変え、口の